

平成25年度

適性検査Ⅲ

注 意

- 1 問題は問1～問3で、4ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は45分で、終わりは午前9時45分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙だけ提出**しなさい。
- 5 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 6 **性別・受検番号**は解答用紙の決められた欄^{らん}3か所に必ず記入しなさい。

さいたま市立浦和中学校

次の文章や資料を読んで、問1～問3に答えなさい。

給食委員をしている6年1組の花子さんは、給食の食べ残しの量が多いことが気になっていました。そこで、学級会で話し合いをすることになりました。

学級会での話し合いは、次のとおりです。

花子さん：「私たちのクラスは、給食の食べ残しが多いと思います。みなさんはそのことについて、どう思いますか？」

Aさん：「私もそう思います。このまえ給食の先生からも、1組はもっと残さず食べてほしいと言われました。」

Bさん：「残さない人は、好き嫌いが^{きら}ないだけだと思います。私は、嫌いなものは食べられません。」

Cくん：「好き嫌いだけでなく、食物アレルギーのために食べられないこともあると思います。」

Dくん：「カレーライスのはきは、みんな残していなかったと思います。僕は、好きなメニューだけ出してくれたら、全部食べられます。」

Eくん：「ちょっと待ってください。僕たちのクラスは、他のクラスに比べて本当に食べ残しの量が多い方なのですか？きちんと調べてから言ってください。」

Fさん：「私は、このまえ6年生の他のクラスの食べ残しを見たけれど、私たちのクラスの量よりも多く見えました。」

Gくん：「クラスの人数が違うのだから、簡単には比べられないと思います。」

Hさん：「とりあえず、1週間6年生の全クラスの給食の食べ残しの量を調べてみたらどうでしょう。」

Iくん：「せっかく調べるのなら、食べ残しの量だけでなく、給食についてのアンケートをして、みんなに報告してはどうでしょう。食べ残しを減らす手がかりが見つかるかもしれません。」

先生：「それでは、6年生全員を対象とした調査をして、次回の学級会で話し合いをしましょう。」

この学級会のあとで、花子さんは、他の給食委員とともに1週間の献立と、日にちごとの各クラスの食べ残しの量について調べました。表1は、調査した1週間の給食の献立です。表2は、その1週間のクラス別の食べ残しの量を記録したものです。

ただし、各クラスに配る給食の量は、1人分の量が同じになるようにしてあります。この1週間で休んだ人はいません。

表1 (1週間の給食の献立)

6月11日 月曜日	コロッケ	野菜サラダ	大豆の五目煮 <small>ごもくに</small>	ごはん	牛乳
6月12日 火曜日	オムレツ	ブロッコリーと海老 <small>えび</small> のマヨネーズあえ	ゴマ豆腐	パン	牛乳
6月13日 水曜日	さばの煮付け <small>につけ</small>	筑前煮 <small>ちくぜんに</small>	ほうれん草のごまあえ	ごはん	牛乳
6月14日 木曜日	チキンカレー	フルーツポンチ	海藻サラダ <small>かいそう</small>	ごはん	牛乳
6月15日 金曜日	豆と豚肉 <small>ぶたにく</small> の煮込み <small>にこ</small> スープ	ピーマンの味噌 <small>みそ</small> いため	豆乳プリン <small>とうにゅう</small>	ごはん	牛乳

表2 (1週間のクラス別の食べ残しの量)

	1組	2組	3組	4組	5組	6組
クラスの人数	33人	34人	32人	34人	35人	36人
6月11日 月曜日	1,457g	1,141g	935g	752g	870g	1,203g
6月12日 火曜日	1,195g	806g	785g	744g	856g	1,109g
6月13日 水曜日	1,470g	945g	789g	816g	815g	1,256g
6月14日 木曜日	454g	370g	183g	208g	195g	382g
6月15日 金曜日	1,694g	1,226g	860g	1,016g	869g	1,558g

問1

花子さんは、表1、表2の調査結果から、1人あたりの1週間分の食べ残しの量が、6年1組と各クラスとを比べてどうであるか、また、献立による食べ残しの量の違いがどうであるかについて、数値を示して説得力ある説明をしようと思います。あなたが花子さんなら、どのような説明をしますか。

条件1：解答は横書きで書くこと。

条件2：文章の分量は、220字以内とすること。

条件3：数字や単位の記号についても1字と数えること。記入例：

1	2	3	g
---	---	---	---

花子さんたちは、6年生全員に対して、給食についてのアンケートを行いました。

アンケートは、次のとおりです。

給食アンケート

6年（ ）組 名前 _____

質問1

あなたは給食を残さず食べていますか。次の(1)～(4)の中から1つ選んでください。

- (1) いつも残さず食べる
- (2) 残さず食べることのほうが多い
- (3) 残すことのほうが多い
- (4) いつも残している

質問2

質問1で(1)または(2)を選んだ人だけ答えてください。

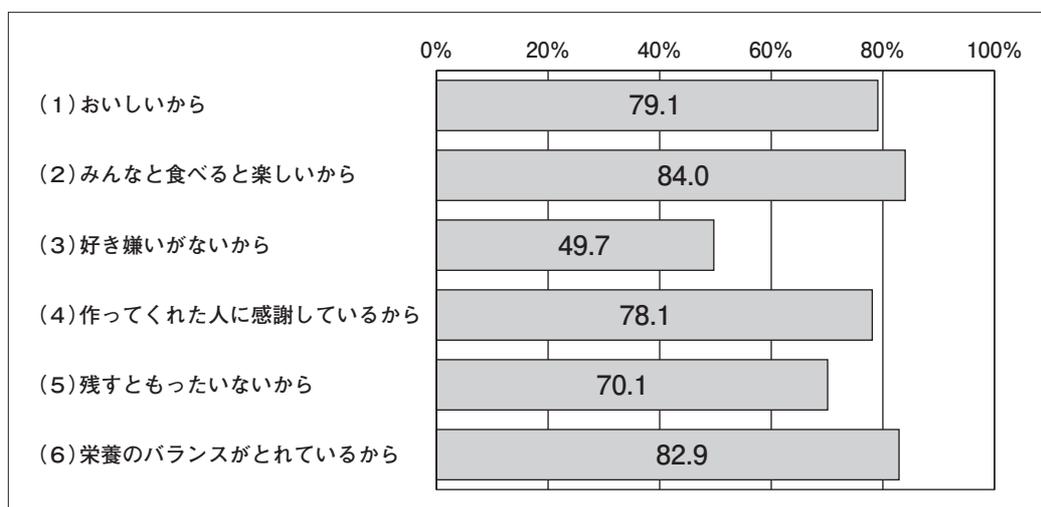
給食を残さず食べる理由を、次の(1)～(6)の中から選んでください。いくつ選んでもかまいません。

- (1) おいしいから
- (2) みんなと食べると楽しいから
- (3) 好き嫌いが無いから
- (4) 作ってくれた人に感謝しているから
- (5) 残すともったいないから
- (6) 栄養のバランスがとれているから

表3 (給食アンケート)質問1の結果)

(1) いつも残さず食べる	119人
(2) 残さず食べることのほうが多い	68人
(3) 残すことのほうが多い	17人
(4) いつも残している	0人

図1 (給食アンケート)質問2の結果)



花子さんたちは、表3の結果を円グラフにまとめることにしました。しかし、そこで困ったことが起こりました。

花子さんたちの会話は、次のとおりです。

Aさん：「どうやって円グラフをつくれればいいの？」

Iくん：「円を100等分したらいいんじゃないの。」

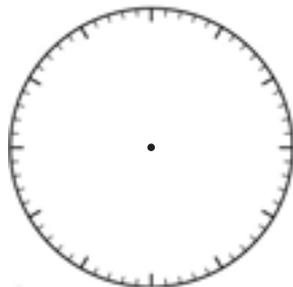
Aさん：「分度器で3.6度ずつ測って線を書くのは大変よ。だんだんずれてきてしまうわ。」

花子さん：「100等分しなくてもいいんじゃない。」

Iくん：「100等分しないと、円グラフをつくることはできないよ。」

花子さん：「私、時計の文字盤もじばんの用紙を持っているのだけれど、これを使えばうまくできるはずよ。」

利用する時計の文字盤



問2

花さんは、時計の文字盤を利用して、表3の結果を円グラフに表す方法について、他の給食委員に説明することになりました。その際、表3の(1)～(4)の4つの項目こうもくの人数が、時計の文字盤のそれぞれ何目盛りめもにあたるか、その計算の仕方と答えの数値を示すことにしました。あなたが花子さんなら、どのような説明をしますか。

条件1：解答は横書きで書くこと。

条件2：文章の分量は、330字以内とすること。

条件3：数字や単位の記号についても1字と数えること。記入例：

1	2	3	g
---	---	---	---

問3

花子さんたち給食委員は、次の学級会で、給食に関する調査結果とアンケート結果から、「食べ残しを減らしましょう」という提案をすることにしました。あなたが花子さんなら、どのような提案をしますか。

条件1：解答は横書きで書くこと。

条件2：文章の分量は、330字以内とすること。

条件3：数字や単位の記号についても1字と数えること。記入例：

1	2	3	g
---	---	---	---

